

岡山の宝物 桃太郎

に出会う旅

岡山に残る吉備津彦命と鬼・温羅の伝説、それは昔話「桃太郎」の原型になったともいわれる物語だった。ミステリアスな山城跡や古墳、神社…。吉備の風に吹かれて輝く宝物を訪ねて旅しよう。

ぞっと出会えた、桃太郎

うら
おかやまは温羅でおもてなし。

日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～



日本遺産
桃太郎伝説

謎解きしてみよう?

知れば知るほどおもしろい吉備に伝わる吉備津彦命と温羅の伝説。また巨大古墳が語る吉備の繁栄も温羅と密接な関わりがありました。「桃太郎伝説」の原型ともいわれる「温羅伝説」にどれだけ詳しくなったか試してみてください。

問1

桃太郎のルーツともいわれる「温羅伝説」で、鯉に化けて川の中に逃げた温羅を吉備津彦命は何になって追いかけた?

- ①大蛇 ②鶉 ③雉 ④犬

問2

吉備津彦命の「温羅伝説」に関わりのないものは次のうちどれか。

- ①矢喰宮 ②血吸川 ③鯉喰神社 ④血洗の滝

問3

「吉備の中山」について詠んだ「真金吹く吉備の中山帯にせる細谷川の音のさやけさ」(『古今和歌集』)は、古代吉備について詠んだものである。吉備の主要生産物「真金」とは次のうちどれか。

- ①銀 ②鉄 ③銅 ④鉛

問4

全長が約350mあり、岡山県内で最大、全国でも4番目に大きい前方後円墳はどれか。

- ①造山古墳 ②両宮山古墳
③作山古墳 ④角力取山古墳

→答えはP15(下)へ

Access Guide 岡山までのアクセス



✈ 飛行機
各所(札幌、東京、沖縄)
↓
岡山桃太郎空港
(バス約30分)
↓
JR岡山駅運動公園口(西口)

🚄 新幹線 JR岡山駅まで
○東京から……………3時間20分
○名古屋から……………1時間30分
○新大阪から……………45分
○博多から……………1時間45分

🛣 高速道路 岡山I.C.まで
○大阪から(中国吹田I.C.)……2時間 5分
○広島から(広島I.C.)……………1時間50分
○米子から(米子I.C.)……………1時間50分
○高松から(高松中央I.C.)……1時間 5分

日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま ～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

日本遺産とは…地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。

文化庁 日本遺産ポータルサイト <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>



日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま 推進協議会事務局
(岡山市プロモーション・MICE推進課) ☎086-803-1333
平成31年度「日本遺産魅力発信推進事業」



<https://momotaro-ura.jp/>

日本遺産 桃太郎伝説 検索

日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～は、岡山市、倉敷市、総社市、赤松市の4市で構成されています。



平成30年5月「日本遺産」に認定
「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま 古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語

もつと知りたい！ ミステリアスな鬼退治の伝説

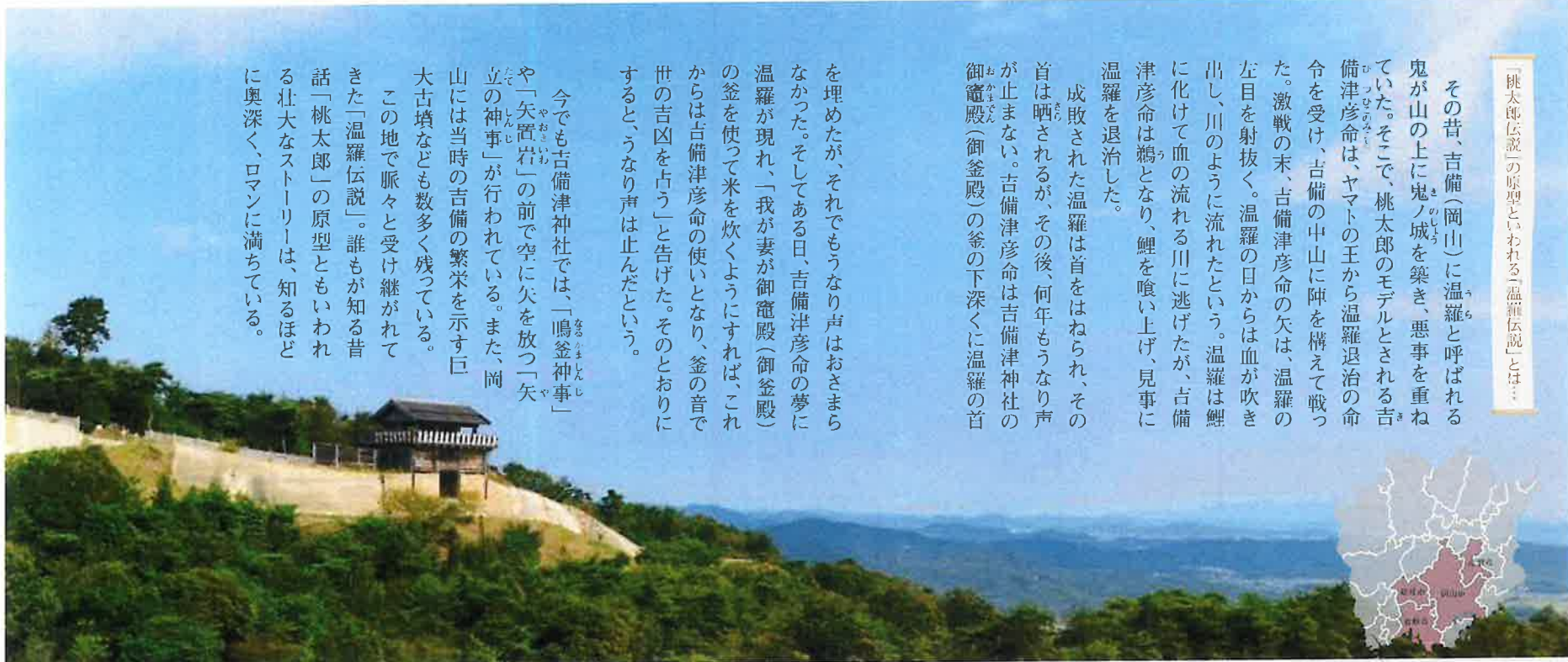
「桃太郎伝説」
28
の構成文化財
岡山市・倉敷市
総社市・赤磐市

「桃太郎伝説」の原型といわれる「温羅伝説」とは…

その昔、吉備(岡山)に温羅と呼ばれる鬼が山の上に鬼ノ城を築き、悪事を重ねていた。そこで、桃太郎のモデルとされる吉備津彦命は、ヤマトの王から温羅退治の命令を受け、吉備の中山に陣を構えて戦った。激戦の末、吉備津彦命の矢は、温羅の左目を射抜く。温羅の日からは血が吹き出し、川のように流れたという。温羅は鯉に化けて血の流れる川に逃げたが、吉備津彦命は鵜となり、鯉を喰い上げ、見事に温羅を退治した。

成敗された温羅は首をはねられ、その首は晒されるが、その後、何年もうなり声が止まない。吉備津彦命は吉備津神社の御竈殿(御釜殿)の釜の下深くに温羅の首を埋めたが、それでもうなり声はおさまらなかつた。そしてある日、吉備津彦命の夢に温羅が現れ、「我が妻が御竈殿(御釜殿)の釜を使って米を炊くようにすれば、これからは吉備津彦命の使いとなり、釜の音で世の吉凶を占う」と告げた。そのとおりにすると、うなり声は止んだという。

今でも吉備津神社では、「鳴釜神事」や「矢置岩」の前で空に矢を放つ「矢立の神事」が行われている。また、岡山には当時の吉備の繁栄を示す巨大古墳なども数多く残っている。
この地で脈々と受け継がれてきた「温羅伝説」。誰もが知る昔話「桃太郎」の原型ともいわれる壮大なストーリーは、知るほどに奥深く、ロマンに満ちている。



- **25** 上東遺跡出土の桃の種
- **21** 両宮山古墳
- **17** 吉備津彦神社
- **13** 吉備津彦神社御竈殿(御釜殿)
- **26** 岡山の桃
- **22** こうもり塚古墳
- **18** 特殊器台
- **14** 鳴釜神事
- **27** きびだんご
- **23** 傘佐大塚古墳
- **19** 造山古墳
- **15** 吉備津彦神社境内古墳
- **09** 吉備津彦宮勸進帳
- **05** 矢置岩と矢立の神事
- **10** 備中国大吉備津彦宮路記
- **06** 矢置岩
- **01** 鬼城山(鬼ノ城)
- **11** 吉備の中山
- **07** 鯉喰神社(鯉喰神社遺跡)
- **02** 鬼の釜
- **12** 吉備津彦神社
- **08** 血吸川
- **03** 桶築遺跡
- **04** 桶築神社の旋帯文石
- **28** 白山神社の首塚
- **24** 傘佐大塚古墳
- **20** 作山古墳
- **16** 吉備津彦神社の鬼面

桃太郎のモデルといわれる 吉備津彦命の軌跡をたどる



国宝の拝殿。建築美に圧倒される



御竈殿(御釜殿)(国重要文化財、慶長17年(1612)建築)へは、約400m続く木製の廻廊を歩いていく



05 矢置岩

吉備津彦命が鬼ノ城に向かって矢を射た時、この岩に矢を置いたという



05 矢立の神事

毎年1月3日、6人の射手が矢置岩の前で北東・南東・南西・北西の四方に向けて矢を放つ。その年の無病息災・五穀豊穡などを祈願する神事



桃太郎がデザインされた御朱印帳やおみくじ、お守りも人気

主祭神は「大吉備津彦命」。本殿と拝殿は国宝

12 吉備津神社

備中国の一宮で、主祭神は「大吉備津彦命(吉備津彦命)」。境内には、「大吉備津彦命(吉備津彦命)」が温羅との戦いの際に矢を置いたとされる矢置岩、鬼の首が埋められたという御竈殿(御釜殿)など、「温羅伝説」ゆかりの場所が多い。全国唯一の建築様式「吉備津造(比翼入母屋造)」が見事な本殿と拝殿は、国宝に指定されている。

山奥吉備津神社HP

岡岡市北区吉備津931 ☎086-287-4111 ㊟あり



温羅(鬼)を討伐し、吉備を平定した吉備津彦命(桃太郎)。まずは主人公ゆかりのスポットを中心に巡り、伝説を紐解きたい。特に、吉備津彦命を深く知るうえで外せないのが吉備津神社。ここには、温羅退治の矢を置いたとされる「矢置岩」や、釜の鳴る音で吉凶を占う「鳴釜神事」などが伝わる。周辺には、同じく吉備津彦命を祀る吉備津彦神社や温羅との戦地とされる旧跡なども数多く残るので、物語をなぞり、ミステリアスな伝説に思いを馳せながら巡りたい。

【モデルコース】吉備津彦命の軌跡をたどる



「大吉備津彦命」を
祀る備前一宮

災難除けの「桃守り」。このほか、桃の形をしたおみくじや絵馬などもある

吉備を繁栄させたといわれる温羅を祀る温羅神社があるのも感慨深い

17 吉備津彦神社

御祭神の「大吉備津彦命(吉備津彦命)」は、桃太郎のモデルになった神様として有名。桃太郎伝説と神楽・備前刀のふるさとの一宮としても知られている。また、境内南にある温羅神社には、吉備にさまざまな文化をもたらした温羅命の和魂を祀る。

岡山市北区一宮1043
☎086-284-0031 ㊟あり

04 楯築神社の旋帯文石

楯築遺跡の上に鎮座する楯築神社の御神体。全面に帯状の弧を描く文様が刻まれている。神社の縁起では、吉備津彦命が温羅との戦いに使った空飛ぶ乗り物とも伝えられている。

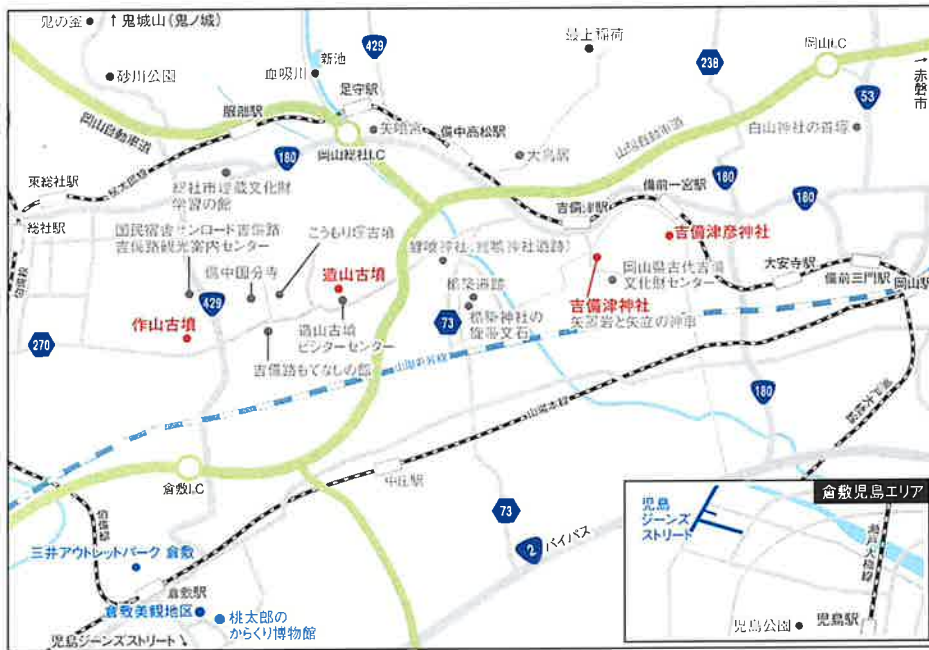


吉備津彦命が温羅の矢を防ぐ楯にした岩

03 楯築遺跡

弥生時代後期の墳丘墓で、朱の敷き詰められた棺、鉄剣、ガラス小玉などが出土している。伝説では、吉備津彦命が温羅の矢を防ぐために楯として5つの岩を築いたといわれている。

倉敷市矢部
☎086-426-3851(倉敷市教育委員会文化財保護課)
㊟あり



総社・吉備路エリア [J R] JR桃太郎線・岡山駅→吉備津駅下車、「吉備津神社」まで徒歩約10分
[車] 岡山自動車道・岡山総社I.Cから約15分

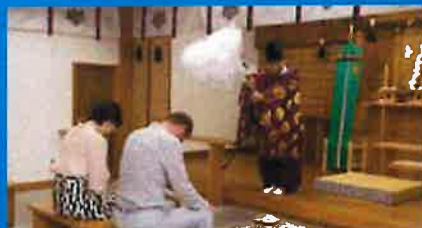
釜の鳴音で吉凶を占う 吉備津神社 御竈殿(御釜殿) の神事

「ヴォーン ヴォーン」という不思議な音が
吉凶を告げる

14 鳴釜神事

釜を焚いた時に鳴る音の強弱・長短等で吉凶を占う吉備津神社の神事。この釜の下には、「大吉備津彦命(吉備津彦命)」がはねた温羅の首が埋まっているといわれ、温羅のうなり声は、地中に埋めたあととも続いていたという。ある時、「大吉備津彦命(吉備津彦命)」の夢に温羅が現れ、「我が妻がこの釜で米を炊くようにすれば、吉備津彦命の使いとなって、釜の音で吉凶を占う」と告げ、その通りにしたところ、うなり声はおさまり、平和が訪れた。これが「鳴釜神事」の始まりといわれている。

※神事の希望者は14時頃までに受付を。金曜休み



吉備津神社の拝殿で参拝し、社務所で祈禱受付をする



釜を焚いた時に鳴る「ヴォーン、ヴォーン」という音は、まるで温羅がうなっているようにも聞こえる。音の強弱・長短を聞き、自分自身の感じ方で吉凶を判断する

→吉備津神社の記事はP4・5へ

温羅の居城とされる、絶景の古代山城

まのじょう ざん き の じょう

01 鬼城山(鬼ノ城)

山頂は標高約400m、総社市街地を一望できる絶景地。ここにそびえる鬼ノ城は古代山城で、城壁が約2.8kmにおよぶ。急峻な山容、岩が露出しそびえ立つ山肌などが人を寄せつけず、周囲ににらみを利かせているようだ。また、鬼ノ城から約3km北にある岩屋地区からハイキングコースを歩いていくと「鬼の差し上げ岩(鬼の岩屋)」も、温羅が巨大な岩を持ち上げたときに付いた手形とされるくぼみがある。

総社市奥坂

☎0866-99-8566(鬼城山ビジターセンター)

鬼の住処で
悠久の時に想いを馳せる

この伝説のもうひとりの主人公・温羅。温羅にまつわる神事や住処とされる山城、激しい攻防の伝説が残る戦地をたどることで、昔話「桃太郎」とはまた違った物語に出会える。一説では、朝鮮半島から来たといわれる温羅は、吉備に定住し、高度な製鉄技術を用いて地域を繁栄させた立役者として知られている。それがヤマトから脅威とされ、吉備津彦命に討伐されたとも。温羅を慕っていた地元民衆は悲しみ、温羅も死後、うなり続けたという。岡山市の夏を象徴する祭り「うらじゃ」の主役が温羅であることも、この「温羅伝説」
とも呼ばれるストーリーが基となっている。吉備を導き支えた温羅への敬意と親しみは、時を越えて受け継がれている。



02 鬼の釜

鬼ノ城への途中に、温羅が人や動物を煮た釜とも伝わる巨大な「鬼の釜」がある

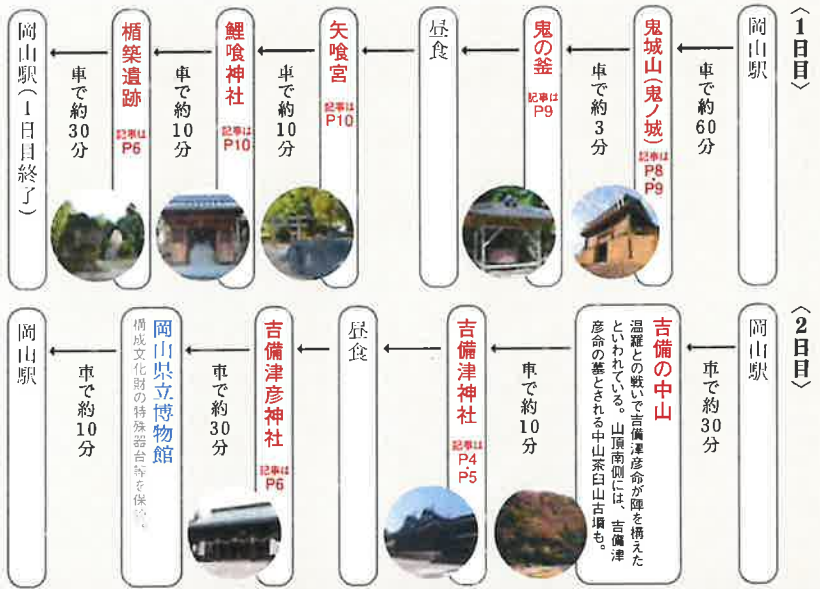
16 吉備津神社の鬼面

鬼の温羅の表情を想像させるヒノキ材の大型の面。現在は岡山県立博物館で保管(通常は非公開)



日本遺産
桃太郎伝説

悪鬼か? 救世主か? 鬼・温羅から紐解く伝説



【モデルコース】鬼・温羅から紐解く伝説

吉備津彦命と温羅の激戦地を巡る

岡山には、血吸川や首部、矢喰宮などの地名や小宮が残り、この一帯が吉備津彦命と温羅の激戦地だったことを窺い知ることができる。壮絶な結末を迎える、伝説の戦地へ。



温羅の首を晒した場所に鎮座し、「米神」として温羅を祀る

28 白山神社の首塚

境内にある高さ約1.5mの塚は末社「米神」で、御祭神は「鬼神首塚」。伝承では、温羅の首を晒したとされる。米神とは、温羅のことで「朝鮮半島からたら製鉄技術を持ち込み、農民に農耕の道具、鍬や鋤などを広め(中略)吉備は豊かな米どころとなり、温羅は農民から大変感謝され、功績をたたえられ、米の神として祀られた」(白山神社の解説より)とのいわれがある。



岡山市北区首部236

相互の矢が当たり落ちて巨岩に

06 矢喰宮

鬼ノ城と吉備津彦社の中にある神社。弓矢で攻める吉備津彦命に、鬼ノ城の温羅も弓矢で応戦。両者互いに当たって落ちた矢が巨岩となったといわれている。

岡山市北区高塚108
☎086-803-1332(岡山市観光振興課)
㊦あり

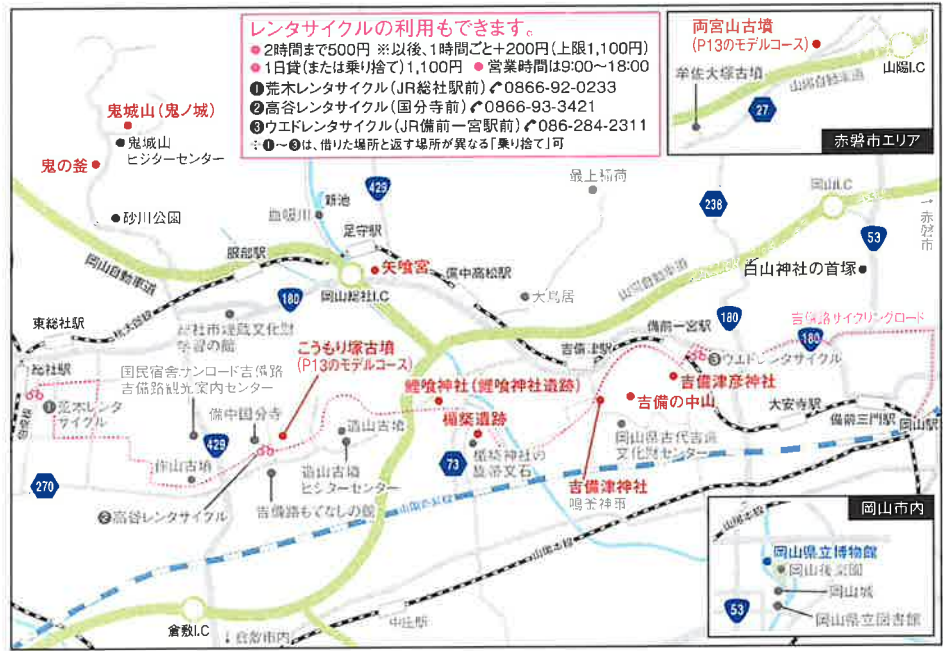


温羅が捕らえられた地が神社に

07 鯉喰神社(鯉喰神社遺跡)

吉備津彦命に矢を射られて負傷した温羅は、鯉に化けて血吸川を下ろうとした。吉備津彦命は鷄になって口ばしで鯉を捕らえ、川から引き上げたという。その場所に村人たちが神社を建立したといわれている。

倉敷市矢部109
☎086-426-3851(倉敷市教育委員会文化財保護課)
㊦なし



「鬼城山、鬼ノ城」へのアクセス

- [R] JR桃太郎線・岡山駅→総社駅下車、タクシーで約20分
- [車] 岡山自動車道・岡山総社I.C.から約20分

栄華を築いた大勢力 古代吉備の輝きと謎に迫る



県下第1位の長さを誇る大きな石室は圧巻

22 こうもり塚古墳

6世紀後半に築造された、吉備の大首長の墓と考えられる前方後円墳。後円部には棺を納めた全長19.4mの横穴式石室があり、岡山県下にある三大巨石墳のひとつ。県下第1位の長さを誇る。中央には貝殻石灰岩の一枚岩をくり抜いて造った家形石棺が安置されている。国指定史跡。

総社市上林
☎0866-93-8071 (総社市埋蔵文化財学習の館) ㊟あり



自由に入ることができる、県下最大の石室

23 牟佐大塚古墳

吉備津彦命の子孫といわれる上道氏の墓との説がある6世紀後半の古墳。直径30m、高さ8.5mの墳丘があり、全長18mの巨大な横穴式石室も。国指定史跡。

岡山市北区牟佐
☎086-803-1611 (岡山市教育委員会文化財課) ㊟なし



造山古墳の次に築造された巨大前方後円墳

20 作山古墳

古代吉備の大首長の墓と考えられる全長282mの前方後円墳。岡山県で2番目、全国10位の巨墳で国指定史跡。

総社市三須
☎0866-93-8071 (総社市埋蔵文化財学習の館) ㊟あり

吉備津彦命の弟の子孫の墓と伝わる古墳

24 箭田大塚古墳

吉備津彦命の弟の子孫といわれる下道氏の墓との説がある。現在も石室内には3基の組合せ式石棺が残る。国指定史跡。

倉敷市真備町箭田
☎086-426-3851 (倉敷市教育委員会文化財保護課) ㊟あり



全国4位の墳丘規模、築造当時は日本最大級

19 造山古墳

全長約350m、全国4位の規模を誇る巨大な前方後円墳。国指定の史跡で、墳丘に立ち入りできる古墳としては全国最大。登ってみると造形のすごさ、スケールの大きさを肌で体感することができる。

岡山市北区新庄下
☎086-803-1332 (岡山市観光振興課)
☎086-803-1611 (岡山市教育委員会文化財課) ㊟あり



水をたたえた濠に浮かぶ、前方後円墳

21 両宮山古墳

墳丘の全長は206m。岡山県内で3番目に大きい前方後円墳。築造は古墳時代中期の5世紀後半。造山古墳、作山古墳とともに吉備の三大古墳のひとつとして数えられる。県内で唯一、水をたたえた周濠があり、本来は二重の周濠だった。国指定史跡。

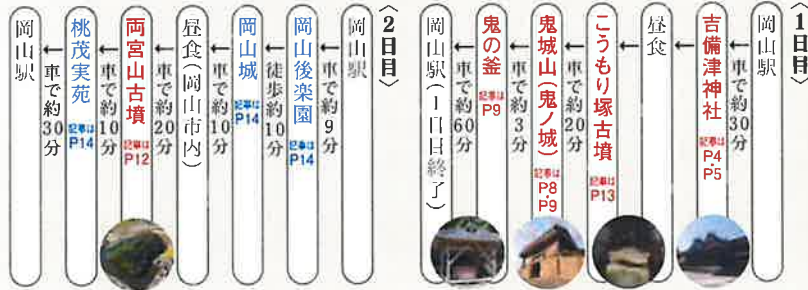
赤磐市和田・穂崎
☎086-955-0710 (赤磐市教育委員会社会教育課) ㊟あり



現在の岡山県と広島県の東部にまたがり、一時代を築き上げた吉備。「真金吹く吉備」という言葉もあり、一説にはこの地に定住した温羅が伝えた製鉄技術や製塩技術により、繁栄したともいわれている。その吉備の隆盛を象徴する史跡が全国屈指の規模を誇る造山古墳や、吉備三大巨石墳(※)のひとつである牟佐大塚古墳などだ。また、上東遺跡から出土した桃の種(P3)も、「桃太郎伝説」に関係する重要な要素。日本遺産のストーリーを構成する文化財として登録されている。

※吉備三大巨石墳(20、23、24) 巨石を用いた大きな横穴式石室を持つ古墳で、県下ではこの3つが特に大きい。

【モデルコース】 古代吉備の輝きと謎に迫る



赤磐エリア(両宮山古墳)へのアクセス
MAPはP11、P14-15を参照

[JR] 山陽本線・岡山駅→瀬戸駅下車、両宮山古墳までタクシーで約10分
[車] 山陽自動車道・山陽1Cから約5分



K ごはん屋 匙
丁寧な仕事が光る「匙ごはん」が人気。ナチュラルテイストの空間も居心地がいい。
総社市真壁1437-1
☎080-2924-4933



I つながるカフェ 線-Sen-
毎日オーナーが入れ替わり、和食・洋食・ハッパ料理など、こだわりのメニューを提供。
総社市総社2-5-20
☎080-1925-9379(理事長:金丸)

J ベーカリー トングウ
2019年で創業91年の老舗。自家製こしあんを包んだ「上あん」をはじめ、名物ぞろい。
総社市駅前1-2-3
☎0866-92-0236



H 近水園 / お食事処 洪庵茶屋
足守藩主・木下家の大名庭園。散策後は洪庵茶屋で味わう足守名物もお楽しみ。
近水園 / 岡山市北区足守803
☎086-295-0981
お食事処 洪庵茶屋 / 岡山市北区足守979
☎086-295-2728



D 古民家カフェ はこぎび
吉備津彦神社すぐの古民家カフェ。地野菜たっぷりのランチやアメリカの家庭料理で評判だ。
岡山市北区一宮572
☎086-259-2888



C 桃茂実苑
赤磐市を代表する人気観光農園。夏から秋は桃狩り、ブドウ狩りが楽しめる(事前予約制)。
赤磐市上市218-1
☎086-955-1928



B 農マル園芸 あかいわ農園
赤磐市の特産品の桃やブドウ、農産物などの販売を行う直売所。イチゴ狩りも人気だ。
赤磐市上市175-1
☎086-956-2211



A E-flat
卵や乳製品不使用の地産地消イタリアン。旬野菜やジビエなど、赤磐市の恵みを堪能しよう。
赤磐市河本427-1
☎086-954-4058



O COFFEE HOUSE ごじとま
約40年続くジャズとコーヒーの名店。丁寧に淹れられる一杯で、なごみのひと時を。
倉敷市真備町箭田748-4
☎086-698-6225



●は「桃太郎伝説」の構成文化財(P2-3参照)
🚲 レンタサイクルの詳細はP11を参照



E 岡山城 / 岡山後楽園
漆黒の天守閣が美しい岡山城、日本三名園の一つと称され、四季折々趣あふれる岡山後楽園に魅了される。
岡山城 / 岡山市北区丸の内2-3-1
☎086-225-2096
岡山後楽園 / 岡山市北区後楽園1-5
☎086-272-1148



N 讃岐うどん かわはら
「ぶっかけ」が名物。コシのあるうどんが評判の地元の人気店。
倉敷市真備町有井94
☎086-698-8286



M 倉敷美観地区
歴史が残る白壁の建物や柳並木が美しい観光名所。文化施設やギャラリーなども魅力的。
倉敷市本町・東町・倉敷川一帯
☎086-422-0542(倉敷館観光案内所)
☎086-425-6039(倉敷市観光休憩所)



L 吉備路もてなしの館 / 桃太郎珈琲焙煎所
地産地消の食事や特産品の販売で人気。五重塔を眺めながら桃太郎珈琲焙煎所の一杯で休憩を。
吉備路もてなしの館 / 総社市宿418
☎0866-94-1048
桃太郎珈琲焙煎所(吉備路もてなしの館内) / 総社市三須825-1
☎090-9202-5024



G 国民宿舎サンロード吉備路 / サン直広場ええとこそうじゃ / きびじつるの里
旅の疲れを癒してくれる吉備路散策の拠点。天然温泉や産直市場が人気で、特別天然記念物のタンチョウを見学できる施設も併設する。
国民宿舎サンロード吉備路 / 総社市三須825-1
☎0866-90-0550
サン直広場 ええとこそうじゃ(国民宿舎サンロード吉備路内) / 総社市上林1046
☎090-6832-6990
きびじつるの里 / 総社市三須1430-1
☎0866-90-2431



F 備中国分寺
重要文化財の五重塔と、四季折々の自然が織りなす景観が見事。吉備路を象徴する情景だ。
総社市上林1046
☎0866-94-3155
(国分寺観光案内所)